

子どもの成長が気になったり、
「子育てって難しい…」と感じたとき、

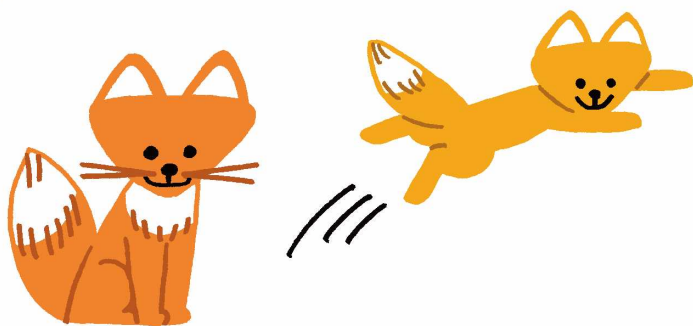
まずは、これを
見てください。

子どもの成長の仕方は、違いがあって当たり前。

あなたの育て方のせいではありません。

あなたの周りには、
子育てをサポートする応援団がいます。

お子さんに合った育て方のコツを
一緒に見つけていきましょう!



高知県

地域福祉部障害福祉課
療育福祉センター高知ギルバーク発達神経精神医学センター



子育てって難しい…

子育てをしていると、自分の子どもについて「なんで?」と思ったり、悩んだりすることもしばしば…

- 体の動かし方がぎこちない
- 泣き始めるとなかなか泣き止まない
- なかなか寝てくれない
- 抱っこした時に反り返る
- 大きな音、光などの刺激が苦手
- 落ち着きがない
- 遊びが目移りする
- 強い偏食がある
- 視線が合いにくい
- 指さししない
- ことばが少ない
- 同年齢の子と遊ばない
- 同年齢の子より幼く感じる
- 歩き始めがゆっくり

実は、毎日の子育ての困りごとは、子どもの「**発達**」と関係しています。



- 感情**
 - 泣き始めると泣き止まない
 - なかなか寝てくれない
- 睡眠**
 - なかなか寝てくれない
- 感覚**
 - 大きな音、光などの刺激が苦手
- 運動**
 - 体の動かし方がぎこちない
 - 抱っこした時に反り返る
- 社会性**
 - 同年齢の子と遊ばない
 - 同年齢の子より幼く感じる
- コミュニケーション**
 - ことばが少ない
 - 指さししない
- 食**
 - 強い偏食がある
- 落ち着き**
 - 落ち着きがない
 - 遊びが目移りする
- 遊び**
 - 同年齢の子より幼く感じる
 - ことばが少ない
- 歩き始め**
 - 歩き始めがゆっくり

0～6歳頃の子どもの発達は、このような視点でみることができます。





子どもの発達ってきまりがあるの？

きまりはありません。

おおよその目安はあっても、子どもは生まれながらにして気質・性質が違います。また、生まれた後の発達のスPEEDや、発達の仕方もひとりひとり違います。



なので、その子の特徴に合った接し方をしたり、環境を整えてあげたりすることが、とっても大切です。



じゃあ、子どものことで「気になること」がある時はどうしたらいいの？

まずはここに聞いてみましょう！どんな些細なことでもかまいません。



各市町村の 母子保健担当窓口

子育てに関する相談を受けます。
必要に応じて、相談室や専門機関を紹介します。

ヒトリデ
ナヤマナイデ！



エ夫ひとって"ゆ、たり子育て

1人で歩き始めない...

外遊びや、全身を使った遊びで
楽しく体作り♪



動きやすい服装を
心がける

言葉のやりとりが 少ないかも...

“体を使う”、“声を出す”遊びを
子どもと楽しもう!



子どもの行動や気持ちを
大人が代弁する

偏食があって困る!

食べること自体が嫌にならないことが大事

無理強ししなくても大丈夫!

偏食の内容と理由は?

健康面が心配な時は相談を



生活リズムを整える
(早起き・食事・日光を浴びる)

刺激を和らげる工夫を
(音・照明・衣服など)



やっていることを止められたら 泣いて怒る!

事前に“おわり”を伝えて「予告」

子どもにとってキリの良いところで
終わるまで「待つ」ことも大事

かんしゃくが激しい時は、
危険がないように、
落ち着くまで見守ってください



落ち着きがない...

「やめなさい!」だけでは伝わりません

「椅子に座るよ」などと
短い言葉で具体的に伝える

気が散るものを隠すなどの
環境調整も大切



ほめ方のポイント

完璧を求めず、「当たり前」「普通」にできている行動に注目し、ほめます。

【子どもが今していることを伝える】

上手に
〇〇しているね!

拍手
【仕草で
ほめる】

〇〇してくれて
ありがとう
【感謝する】

ほめ方の
バリエーション

〇〇できた、
すごいね!
【ほめる】

なでる
【体に触れて
ほめる】

ほめ方のコツ

- ・行動し始めたらずいほめる
- ・近づいて同じ目線の高さで
- ・おだやかに微笑んで
- ・短い言葉で具体的に など

